小学生　算数　分数たし算ひき算　練習問題　01 分母が同じ

小学生の分数のたし算・ひき算の練習問題です。
1ページ目は分母が同じ基本の計算となっています。
答えを約分してシンプルな数にしましょう。仮分数のままでもいいです。

分母が同じ基本のたし算

(1) $\frac{1}{4}+\frac{2}{4}=$　(2) $\frac{2}{3}+\frac{1}{3}=$　(3) $\frac{2}{5}+\frac{4}{5}=$

(4) $\frac{1}{6}+\frac{2}{6}=$　(5) $\frac{3}{7}+\frac{1}{7}=$　(6) $\frac{3}{8}+\frac{7}{8}=$

(7) $\frac{5}{9}+\frac{1}{9}=$　(8) $\frac{5}{6}+\frac{1}{6}=$　(9) $\frac{5}{6}+\frac{4}{6}=$

分母が同じ基本のたし算・ひき算

(1) $\frac{5}{4}+\frac{2}{4}=$　(2) $\frac{5}{3}-\frac{1}{3}=$　(3) $\frac{9}{5}-\frac{4}{5}=$

(4) $\frac{7}{6}+\frac{2}{6}=$　(5) $\frac{11}{8}-\frac{5}{8}=$　(6) $\frac{8}{5}+\frac{7}{5}=$

(7) $\frac{8}{9}-\frac{4}{9}=$　(8) $\frac{7}{10}+\frac{13}{10}=$　(9) $\frac{11}{7}+\frac{4}{7}=$

答えは仮分数のままでいいの？

分数の計算の答えは、約分をしてシンプルなカタチにするのが原則ですが、仮分数の答えを帯分数にする必要はありません。帯分数は日常生活では、例えば料理のレシピなので「砂糖を大さじ　1と$\frac{1}{2}$　加えます」のように使いますが、中学生・高校生の数学ではほとんど使いません。

$\frac{12}{4}$なら、約分して答えは3にしますが、$\frac{13}{4}$　ならこのままでOKです。もちろん3$\frac{1}{4}$と帯分数にしてもOKです。

小学生　算数　分数たし算ひき算　練習問題　02 分母がちがう　通分が簡単

小学生の分数のたし算・ひき算の練習問題です。
2ページ目は分母がちがうので、通分を使う計算の練習です。
答えを約分してシンプルな数にしましょう。仮分数のままでもいいです。

分母がちがう基本のたし算・通分が簡単

(1) $\frac{1}{4}+\frac{1}{2}=$　(2) $\frac{2}{3}+\frac{1}{6}=$　(3) $\frac{2}{10}+\frac{4}{5}=$

(4) $\frac{1}{6}+\frac{1}{12}=$　(5) $\frac{3}{7}+\frac{3}{14}=$　(6) $\frac{3}{4}+\frac{7}{8}=$

(7) $\frac{5}{9}+\frac{1}{3}=$　(8) $\frac{5}{6}+\frac{1}{12}=$　(9) $\frac{3}{5}+\frac{3}{10}=$

分母がちがう基本のたし算・ひき算・通分が簡単

(1) $\frac{5}{8}+\frac{2}{4}=$　(2) $\frac{10}{6}-\frac{1}{3}=$　(3) $\frac{9}{10}-\frac{4}{5}=$

(4) $\frac{7}{6}+\frac{2}{3}=$　(5) $\frac{11}{8}-\frac{3}{4}=$　(6) $\frac{7}{10}+\frac{7}{5}=$

(7) $\frac{13}{18}-\frac{4}{9}=$　(8) $\frac{7}{5}+\frac{13}{10}=$　(9) $\frac{11}{7}+\frac{3}{14}=$

分母がちがう基本のたし算・通分をちょっとだけ考えるかも

(1) $\frac{5}{8}+\frac{1}{2}=$　(2) $\frac{13}{18}+\frac{5}{6}=$　(3) $\frac{11}{5}+\frac{7}{15}=$

(4) $\frac{7}{4}+\frac{5}{12}=$　(5) $\frac{10}{7}+\frac{6}{21}=$　(6) $\frac{7}{3}+\frac{7}{15}=$

小学生　算数　分数　たし算ひき算 練習問題　03 分母がちがう02　通分が少し面倒かも

小学生の分数のたし算・ひき算の練習問題です。
3ページ目は分母がちがうので、通分を使う計算の練習の通分が少し面倒な場合です。
答えを約分してシンプルな数にしましょう。仮分数のままでもいいです。

分母がちがう基本のたし算・通分が少し面倒

(1) $\frac{1}{4}+\frac{1}{3}=$　(2) $\frac{3}{4}+\frac{1}{6}=$　(3) $\frac{1}{10}+\frac{3}{4}=$

(4) $\frac{1}{3}+\frac{1}{5}=$　(5) $\frac{3}{7}+\frac{2}{3}=$　(6) $\frac{3}{4}+\frac{7}{3}=$

(7) $\frac{5}{9}+\frac{1}{6}=$　(8) $\frac{5}{6}+\frac{4}{5}=$　(9) $\frac{3}{5}+\frac{3}{2}=$

分母がちがう基本のたし算・ひき算・通分が少し面倒

(1) $\frac{1}{3}-\frac{1}{4}=$　(2) $\frac{1}{8}+\frac{1}{6}=$　(3) $\frac{7}{10}+\frac{1}{4}=$

(4) $\frac{3}{5}+\frac{1}{3}=$　(5) $\frac{6}{7}-\frac{1}{3}=$　(6) $\frac{3}{4}+\frac{2}{5}=$

(7) $\frac{5}{6}-\frac{1}{9}=$　(8) $\frac{11}{6}-\frac{2}{5}=$　(9) $\frac{3}{5}+\frac{7}{4}=$

問題： このケーキ屋さんでは、オレンジパイとアップルパイは同じ量を作っています。

現在、オレンジパイは $\frac{1}{6}$ 残っていて、アップルパイは $\frac{4}{21}$ 残っています。

どちらが多く売れましたか？

式

答え